



和歌山県報

発行 和 歌 山 県
和歌山市小松原通一丁目 1 番地
毎週火、金曜日発行

目 次

(取扱課室名) ページ

○ 告示

322 指定公金事務取扱者の指定及び公金事務の委託 (建築住宅課) 1

○ 人事委員会告示

7 令和7年度和歌山県職員採用I種試験の実施 2

8 令和7年度和歌山県職員採用I種試験 (社会人枠) の実施 6

○ 労働委員会告示

1 あっせん員候補者名簿の公示 9

告 示

和歌山県告示第322号

地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第243条の2第1項の規定により、次の者を指定公金事務取扱者として指定し、次のとおり委託したので、同条第2項の規定により告示する。

令和6年和歌山県告示第442号 (指定公金事務取扱者の指定及び公金事務の委託) は、令和7年3月31日限り廃止した。

令和7年4月15日

和歌山県知事職務代理者

和歌山県副知事 宮 崎 泉

1 指定公金事務取扱者として指定した者

住 所	氏 名
和歌山市太田37番地17	神田伸二
和歌山市福町34番地 リビエール福町902	梅木宏造
和歌山市小倉266番地7	濱田陽吉
橋本市三石台三丁目22番地の1-408	大村満春
有田郡有田川町大字金屋588番地	長尾照雄
御坊市島868番地	岡本行弘
西牟婁郡白浜町2927番地の2233	浦勝紀
新宮市井の沢7番26号	中上要

2 委託した公金事務

和歌山県営住宅、特定公共賃貸住宅及びこれらの駐車場に係る使用料の収納事務

3 指定公金事務取扱者として指定した日

令和7年4月1日

4 公金事務の委託をした日

令和7年4月1日

人事委員会告示

和歌山県人事委員会告示第7号

令和7年度和歌山県職員採用I種試験を次の要綱により実施する。

令和7年4月15日

和歌山県人事委員会委員長 平 田 健 正

令和7年度和歌山県職員採用I種試験要綱

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分		採用予定人員	主な職務内容
一般行政職		30人程度	知事部局又は教育委員会等における事務
学校事務職		4人程度	県立学校又は教育委員会等における事務
警察事務職		6人程度	警察本部等における事務
技術系 職 種	情報職A	4人程度	知事部局等における情報処理、地域情報化推進及びICT利活用推進等に関する業務
	情報職B	1人程度	警察本部等における情報処理及びICT利活用推進等に関する業務
	土木職	12人程度	知事部局等における道路及び河川事業等に関する施工監理等の業務
	農業工学職	4人程度	知事部局等における農業農村整備事業の施工監理等の業務
	建築職	4人程度	知事部局等における県立施設の施工監理及び建築指導等の業務
	化学職	2人程度	知事部局等における環境の保全、検査分析及び試験研究等の業務
	農学職	12人程度	知事部局等における農業及び畜産に関する指導、普及並びに試験研究等の業務
	林学職	9人程度	知事部局等における森林及び林業に関する指導、普及及び試験研究並びに森林土木事業に関する施工監理等の業務
	水産職	2人程度	知事部局等における水産に関する指導及び試験研究等の業務
	法医鑑識職	1人程度	警察本部における犯罪鑑識の研究、法生物学的鑑定、DNA型検査等の業務

2 受験資格

(1) 次のアからオまでのいずれかの要件を満たす人

ア 平成2年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人（イに該当する人を除く。）

イ 一般行政職、土木職、農業工学職及び林学職においては、平成8年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人

ウ 平成16年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する大学（同法に規定する短期大学を除く。以下「大学」という。）又は同法に規定する高等専門学校（以下「高等専門学校」という。）を卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人（エに該当する人を除く。）

エ 一般行政職、学校事務職及び警察事務職においては、平成16年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人又は令和8年3月末日までに卒業見込みの人

オ 和歌山県人事委員会がウ又はエに該当する人と同等の資格があると認める人

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できない。

ア 日本国籍を有しない人

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号のいずれかに該当する人

ウ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例による
こととされる準禁治産者

3 試験日、試験地及び合格発表

	試験日	試験地	合格発表
第1次試験	令和7年6月15日（日）	和歌山市 田辺市 東京都	令和7年6月25日（水）に和歌山県職員採用情報サイトに掲載する。
第2次試験	【一般行政職】 （個別面接①及び個別面接②） 令和7年7月10日（木）から同月16日（水）までの間で指定する1日 【学校事務職、警察事務職、技術系職種】 （個別面接） 令和7年7月18日（金）から同月24日（木）までの間で指定する1日	和歌山市	令和7年8月6日（水）に和歌山県職員採用情報サイトに掲載する。

（注）試験日及び合格発表日は変更する場合がある。

4 試験の方法及び内容

（1）一般行政職

	種目	配点	内容	試験時間
第1次試験	基礎能力試験 (択一式) ※1	400点	公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験 出題数120題を全問必須解答とする。 〈出題分野〉 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、一般知識、基礎英語	1時間
	専門試験 (択一式)	600点	専門的知識及び能力についての筆記試験 受験申込時に4科目（法律、経済、総合A及び総合B）から1科目を選択する。法律又は経済を選択した場合は、40題を全問必須解答、総合A又は総合Bを選択した場合は、60題中40題を選択解答する。	2時間
	論文試験	200点 ※2	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験（1,200字程度）	1時間30分
	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性についての検査。 なお、検査結果は、面接試験の参考資料とする。	
第2次試験	面接試験	1,800点	人物、能力、性格等についての個別面接（2回）	

※1 基礎能力試験は、SCOA総合適性検査を実施する。

※2 論文試験の採点は、第2次試験で行う。

（2）学校事務職、警察事務職、技術系職種

	種目	配点	内容	試験時間
	基礎能力試験 (択一式) ※1	400点	前記（1）の第1次試験の基礎能力試験と同内容	1時間

第 1 次試験	専門試験	600点	試験区分に応じた専門的知識及び能力についての筆記試験 〈学校事務職、警察事務職〉 受験申込時に4科目（法律、経済、総合A及び総合B）から1科目を選択する。法律又は経済を選択した場合は、40題を全問必須解答、総合A又は総合Bを選択した場合は、60題中40題を選択解答する。（択一式） 〈情報職A・B〉 40題を全問必須解答とする。（記述式及び択一式） 〈その他の試験区分〉 40題を全問必須解答とする。（択一式）	2時間
	論文試験	200点 ※2	前記（1）の第1次試験の論文試験と同内容	1時間30分
	適性検査		前記（1）の第1次試験の適性検査と同内容	
第 2 次試験	面接試験	1,400点	人物、能力、性格等についての個別面接	

※1 基礎能力試験は、SCOA総合適性検査を実施する。

※2 論文試験の採点は、第2次試験で行う。

(3) 試験内容等

ア 試験の内容は、大学卒業程度とする。

イ 第1次試験の合格者は各試験種目（論文試験を除く。）の総合得点順に決定し、最終合格者は第2次試験（論文試験を含む。）の総合得点順に決定する。ただし、各試験種目には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となる。

ウ 専門試験の出題分野は、おおむね次のとおりである。

試験区分	科目	出題分野
一般行政職 学校事務職 警察事務職	法律	憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学・財政学
	経済	経済原論、財政学、経済史、統計学、経済事情、経済政策、憲法・行政法・民法
	総合A	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、教育学、社会福祉概論、社会学概論、心理学概論
	総合B	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、数学・物理・化学
情報職A		数学・物理、情報・通信工学、情報基礎理論、通信・ネットワーク、システム開発・運用、情報セキュリティ、ICT関係の政策
情報職B		数学・物理、情報・通信工学、情報基礎理論、通信・ネットワーク、システム開発・運用、情報セキュリティ
土木職		数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
農業工学職		数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
建築職		数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
化学職		数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
農学職		栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般、食品科学

林学職		森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学及び森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
水産職		水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
法医鑑識職		生物・化学、一般化学、分析化学、有機化学、生物有機化学、生物化学、植物栄養学、食品科学、応用微生物学、衛生

5 受験手続及び受付期間

(1) 申込方法

インターネットにより、和歌山県職員採用情報サイトのトップページの「ご応募はこちら」から「採用試験申込」のページへ移動し、当該ページの「令和7年度和歌山県職員採用 I 種試験、資格免許職職員採用試験」を選択し、画面上の指示に従って申し込むものとする。

なお、インターネットによる申し込みができない場合は、必ず令和7年5月8日（木）までに和歌山県人事委員会事務局に問い合わせること。

(2) 受付期間

令和7年4月18日（金）午前10時から同年5月16日（金）午後4時までに受信したものを受け付ける。

ただし、電子申請サービスの管理運営上の都合により変更する場合がある。

(3) 受験票の発行

申込みが到達した場合は、「送信完了」のメールを自動送信する。その後、申込みを受理した場合は、「審査完了」のメールを送信する。受験票は、受付期間終了後に電子申請サービス内で発行する。受験票を発行した場合は、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」のメールを送信するので、メールに記載する指示に従い受験票ファイルをダウンロードし、A4サイズの紙面に印刷すること。「送信完了」のメールが届かないときは、申込みが到達していない可能性があるため、速やかに和歌山県人事委員会事務局に問い合わせること。

試験当日は、受験票を必ず持参すること。

6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、各任命権者からの請求により和歌山県人事委員会が提示し、その中から採用者が決定される。この試験の最終合格者は、原則として令和8年4月1日に採用される。ただし、欠員等の状況により、勤務可能な人は令和8年4月1日より前に採用される場合がある。

なお、最終合格者数は、最終合格発表後の辞退者等を考慮して職種によっては採用予定人員よりも多く決定する場合があるため、最終合格者のうち採用待機者とされた人は採用されない場合がある。

(2) 採用時の給料等の月額、236,880円（令和7年4月1日現在において、一般行政職、学校事務職及び警察事務職にあつては大学卒業程度、技術系職種にあつては大学又は高等専門学校卒業程度の学歴を有する人であつて、和歌山市を勤務地とする場合の額（地域手当を含む。））で、民間企業等の職歴、大学卒業を超える学歴その他の経歴に応じて当該額より多い額となる。

このほか、職員の給与に関する条例（昭和28年和歌山県条例第51号）等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給される。

7 車椅子・ルーペの使用、拡大文字・点字等による受験

この試験については、車椅子・ルーペの使用、拡大文字等による受験が可能であるので、希望する人は和歌山県人事委員会事務局に申し出ること。

また、一般行政職、学校事務職及び警察事務職（専門試験について法律又は総合Aを選択する場合に限る。）については、点字受験が可能であるので、同様に申し出ること。

8 試験結果の情報提供

この試験の結果について、「和歌山県電子申請サービス」により、以下のとおり情報提供を受けるこ

とができる。

情報提供の手続は、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールを送信するので、当該メールに記載する方法で試験結果情報提供ファイルを表示するものとする。

試験の種類	情報提供の対象者	内容	期間
第1次試験	第1次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験の総合得点及び総合順位	合格発表の日の翌日（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の午後3時から1か月間
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験及び第2次試験の総合得点及び総合順位	

9 その他

この試験についての問合せ先は、次のとおりとする。

和歌山県人事委員会事務局

和歌山市小松原通一丁目1番地

郵便番号 640-8585

電話番号 073-441-3763

ファクシミリ番号 073-433-4085

メールアドレス e2101001@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県人事委員会告示第8号

令和7年度和歌山県職員採用I種試験（社会人枠）を次の要綱により実施する。

令和7年4月15日

和歌山県人事委員会委員長 平 田 健 正

令和7年度和歌山県職員採用I種試験（社会人枠）要綱

1 試験区分、採用予定人員及び主な職務内容

試験区分		採用予定人員	主な職務内容
一般行政職		10人程度	知事部局又は教育委員会等における事務
技術系 職 種	土木職A	7人程度	知事部局等における道路及び河川事業等に関する施工監理等の業務
	土木職B	1人程度	教育委員会における公立学校施設等の土木工事等に関する施工監理等の業務
	農業工学職	2人程度	知事部局等における農業農村整備事業の施工監理等の業務
	林学職	1人程度	知事部局等における森林及び林業に関する指導、普及及び試験研究並びに森林土木事業に関する施工監理等の業務

2 受験資格

(1) 昭和55年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できない。

ア 日本国籍を有しない人

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号のいずれかに該当する人

ウ 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

3 試験日、試験地及び合格発表

	試験日	試験地	合格発表

第1次試験	令和7年6月15日（日）		和歌山市 田辺市 東京都	令和7年6月25日（水）に和歌山県職員採用情報サイトに掲載する。
第2次試験	一般行政職	（面接試験①） 令和7年7月26日（土）又は同月27日（日）のいずれか指定する1日 （面接試験②） 令和7年8月9日（土）又は同月10日（日）のいずれか指定する1日	和歌山市	令和7年8月21日（木）に和歌山県職員採用情報サイトに掲載する。
	技術系職種	（面接試験（専門）及び面接試験） 令和7年7月26日（土）又は同月27日（日）のいずれか指定する1日		

（注）試験日及び合格発表日は変更する場合がある。

4 試験の方法及び内容

（1）一般行政職

	種目	配点	内容	試験時間
第1次試験	基礎能力試験（択一式）※1	400点	公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験 出題数120題を全問必須解答とする。 〈出題分野〉 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、一般知識、基礎英語	1時間
	論文試験	200点※2	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験（1, 200字程度）	1時間30分
	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性についての検査。 なお、検査結果は、面接試験の参考資料とする。	
第2次試験	面接試験	1,800点	人物、能力、性格等についての個別面接（2回） 自己紹介書に基づくプレゼンテーションを含む。	

※1 基礎能力試験は、SCOA総合適性検査を実施する。

※2 論文試験の採点は、第2次試験で行う。

（2）技術系職種

	種目	配点	内容	試験時間
第1次試験	基礎能力試験（択一式）※1	400点	前記（1）の第1次試験の基礎能力試験と同内容	1時間
	論文試験	200点※2	前記（1）の第1次試験の論文試験と同内容	1時間30分
	適性検査		前記（1）の第1次試験の適性検査と同内容	
第2次試験	面接試験（専門）	600点	試験区分に応じた専門性確認シートに基づく専門的知識及び能力についての個別面接	
	面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接	

※1 基礎能力試験は、SCOA総合適性検査を実施する。

※2 論文試験の採点は、第2次試験で行う。

（3）試験内容等

ア 試験の内容は、大学卒業程度とする。

イ 第1次試験の合格者は第1次試験（論文試験を除く。）の得点順に決定し、最終合格者は第2次試験

（論文試験を含む。）の総合得点順に決定する。ただし、各試験種目には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となる。

5 受験手続及び受付期間

(1) 申込方法

インターネットにより、和歌山県職員採用情報サイトのトップページの「ご応募はこちら」から「採用試験申込」のページへ移動し、当該ページの「令和7年度和歌山県職員採用I種試験（社会人枠）」を選択し、画面上の指示に従って申し込むものとする。

また、技術系職種においては、申し込む際には、和歌山県職員採用情報サイトのトップページの「試験情報」から「試験区分」のページへ移動し、当該ページの「社会人の方」を選択し、「各種様式」に掲載している「専門性確認シート」の様式をダウンロードし、作成した上で、画面上の指示に従って登録すること。

なお、インターネットによる申込みができない場合は、必ず令和7年5月8日（木）までに和歌山県人事委員会事務局に問い合わせること。

(2) 受付期間

令和7年4月18日（金）午前10時から同年5月16日（金）午後4時までに受信したものを受け付ける。ただし、電子申請サービスの管理運営上の都合により変更する場合がある。

(3) 受験票の発行

申込みが到達した場合は、「送信完了」のメールを自動送信する。その後、申込みを受理した場合は、「審査完了」のメールを送信する。受験票は、受付期間終了後に電子申請サービス内で発行する。受験票を発行した場合は、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」のメールを送信するので、メールに記載する指示に従い受験票ファイルをダウンロードし、A4サイズの紙面に印刷すること。「送信完了」のメールが届かないときは、申込みが到達していない可能性があるため、速やかに和歌山県人事委員会事務局に問い合わせること。

試験当日は、受験票を必ず持参すること。

6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、各任命権者からの請求により和歌山県人事委員会が提示し、その中から採用者が決定される。この試験の最終合格者は、原則として令和8年4月1日に採用される。ただし、欠員等の状況により、勤務可能な人は令和8年4月1日より前に採用される場合がある。

なお、最終合格者数は、最終合格発表後の辞退者等を考慮して職種によっては採用予定人員よりも多く決定する場合があるため、最終合格者のうち採用待機者とされた人は採用されない場合がある。

(2) 採用時の給料等の月額、236,880円（令和7年4月1日現在において、大学卒業程度の学歴を有する人であって、和歌山市を勤務地とする場合の額（地域手当を含む。））で、民間企業等の職歴、大学卒業を超える学歴その他の経歴に応じて当該額より多い額となる。

このほか、職員の給与に関する条例（昭和28年和歌山県条例第51号）等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給される。

7 車椅子・ルーペの使用、拡大文字・点字等による受験

この試験については、車椅子・ルーペの使用、拡大文字等による受験が可能であるので、希望する人は和歌山県人事委員会事務局に申し出ること。

また、一般行政職については、点字受験が可能であるので、同様に申し出ること。

8 試験結果の情報提供

この試験の結果について、「和歌山県電子申請サービス」により、以下のとおり情報提供を受けることができる。

情報提供の手続は、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールを送信するので、当該メールに

記載する方法で試験結果情報提供ファイルを表示するものとする。

試験の種類	情報提供の対象者	内容	期間
第1次試験	第1次試験不合格者	得点、順位及び合格基準に達していない場合は、その旨	合格発表の日の翌日（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日を除く。）の午後3時から1か月間
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の順位並びに第2次試験の総合得点及び総合順位	

9 その他

この試験についての問合せ先は、次のとおりとする。

和歌山県人事委員会事務局

和歌山市小松原通一丁目1番地

郵便番号 640-8585

電話番号 073-441-3763

ファクシミリ番号 073-433-4085

メールアドレス e2101001@pref.wakayama.lg.jp

労働委員会告示

和歌山県労働委員会告示第1号

労働関係調整法施行令（昭和21年勅令第478号）第4条及び労働委員会規則（昭和24年中央労働委員会規則第1号）第68条第1項の規定により、和歌山県労働委員会あっせん員候補者の氏名、履歴等を次のとおり公示する。

令和7年4月15日

和歌山県労働委員会会長 田 中 祥 博

和歌山県労働委員会あっせん員候補者名簿

（令和7年4月2日現在）

氏 名	現 職	経験及び履歴	委嘱日
たなかよしひろ 田中祥博	弁護士	39期～45期公益委員 39期～44期会長代理 45期会長	H24. 4. 4
よしざわなおみ 吉澤尚美	弁護士	40期～44期公益委員 45期会長代理	H26. 4. 2
こじまのりあき 小島典明	関西外国語大学教授	41期～45期公益委員	H28. 4. 6
ふじもとようじ 藤本陽司	（元）和歌山県商工観光労働部長兼労働委員会事務局長	44期～45期公益委員	R4. 4. 7
ふじたじゆんき 藤田隼輝	弁護士	45期公益委員	R6. 4. 11
うすきゆたか 臼杵 豊	和歌山県電力総連会長	42期～45期労働者委員	H30. 4. 18
おかもと ゆ み 岡本由美	日本労働組合総連合会和歌山県連合会女性委員会委員長	43期～45期労働者委員	R2. 4. 7
やまもと りゅういち 山本 龍 一	日本労働組合総連合会和歌山県連合会会長	44期～45期労働者委員	R4. 4. 7
たにぐちこうへい 谷口考平	和歌山県医療労働組合連合会書記長	44期～45期労働者委員	R4. 4. 7

ひらたまさと 平田将人	UAゼンセン兵庫県支部支部長	44期～45期労働者委員	R4. 11. 9
おかだ あき 岡田亜紀	菱岡工業株式会社代表取締役	39期～45期使用者委員	H25. 2. 6
いけ だよしのり 池田慶憲	池田鉄工株式会社代表取締役	43期～45期使用者委員	R2. 4. 7
こだませいや 児玉征也	和歌山県経営者協会専務理事・事務局長	43期～45期使用者委員	R2. 4. 7
は せ べたくみ 長谷部 巧	阪和電子工業株式会社代表取締役会長	44期～45期使用者委員	R4. 4. 7
うちたまさとし 内畑雅年	株式会社ウチハタ代表取締役社長	45期使用者委員	R6. 4. 11
うえのたかひさ 上野貴久	労働委員会事務局長		R7. 4. 2
もりもとひろふみ 森本浩文	労働委員会事務局審査調整課長		R7. 4. 2
ほりうち か え こ 堀内香恵子	労働委員会事務局審査調整課課長補佐		R4. 4. 7
くろいひでやす 黒井秀康	労働委員会事務局審査調整課主査		R4. 4. 7